


整理番号	HT28145	分野	生物・工学	(キーワード) 放射線生物学
------	---------	----	-------	----------------

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所
動物の細胞が活着しているところ、凍らせた細胞が生き返るところ、見てみよう！

先生(代表者)	山内正剛(やまうちまさたけ)放射線障害治療研究部・上席研究員			
自己紹介	専門分野は生化学や遺伝学を中心とする生物化学系の基礎研究です。科学全般に興味があり、大学生のころは理学部を飛び出して工学部の授業にも出ていました。放射線やバイオハザード用の防護服の開発研究などにも参加しています。趣味はアウトドア系のスポーツです。ダイビング、サイクリング、クロスカントリースキー、スノーボードなどが好きです。			
開催日時・ 主な募集対象	平成28年8月1日(月)	(対象)	小学5・6年生	(人数) 16名
	平成28年8月3日(水)		中学生	16名
集合場所・時間	量研機構 入口守衛所前		(集合時間)	午前9時半
開催会場	住所: 〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川 4丁目 9番 1号 アクセスマップ: http://www.nirs.go.jp/about/access/index.shtml			
内 容				
<p>みなさんは、自分の体や身の回りのものを顕微鏡で拡大して行ったら、どんなものが見えてくるのか不思議に思ったことはありませんか？</p> <p>このプログラムでは、みなさんに生き物の体から細胞を取り出して、実際に見てもらおう予定です。</p> <p>細胞を低温で凍らせて冬眠させるというようなお話をどこかで聞いたことはありませんか？</p> <p>細胞を生きのまま凍らせたり、凍っている細胞を解凍して生き返らせることなんてできるのでしょうか？</p> <p>このプログラムでは、液体窒素の中で凍らせて保存している細胞を実際にみなさんに解凍してもらい、凍っていた細胞が本当に生き返るのか、実際に試していただきます。</p> <p>また、放射線医学総合研究所には様々な特殊な設備があります。</p> <p>この機会にいろいろな最先端科学にふれてみましょう！</p>				
スケジュール(※:小学5・6年生、中学生とも同一日程です)			持 ち 物	
09:30-09:45 受付(量研機構 入口守衛所前に集合)			筆記用具	
09:45-10:00 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				
10:00-10:30 講義①「細胞の不思議」			特 記 事 項	
10:30-11:00 実習の準備(白衣や手袋の試着、器具の取扱い説明など)				
11:00-12:00 実験① 金魚ヒレ細胞の初代培養と凍結細胞の解凍			実験では、解剖用のハサミやメスを使います。家庭用の刃物と比べると、とても鋭利です。使い方を誤ると大ケガをすることがあります。決して実験器具でお友達とふざけたり遊んだりしないでください。	
11:30-12:00 講義②「緊急被ばく医療を支える基礎研究」				
12:00-13:00 昼食(職員食堂)				
13:00-15:30 施設見学(重粒子線加速装置、緊急被ばく医療施設、環境放射線影響研究棟を予定しています)				
15:30-16:00 クッキータイムとディスカッション				
16:00-16:30 実験② 細胞の観察と記録				
16:30-17:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)・解散				

《お問合せ・お申込先》

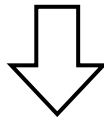
所属・氏名：	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 ・ 山内正剛
住所：	千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1
TEL 番号：	043-206-4069
FAX 番号：	043-206-4603
E-mail：	yamauchi.masatake@qst.go.jp
申込締切日：	平成28年 7 月 15 日 (金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月22日(金)までに電子メールにて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
山内正剛	H24-26	基盤研究(C)	24510043	新たな環境標準生物の探索に関する調査研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。